

ICEルーブリック研究会

実践事例から学ぶ ICEルーブリック

“ICEルーブリックの実践事例”の発表 から、各位の授業実践につながるヒントを探ります。ICEルーブリック作成、実施にあたり、様々な疑問と気づきから議論していきます。

ICEモデル、ICEルーブリックの基本的理論から各自の実践を学ぶ貴重な機会です。ぜひご一緒下さい。

- 日時：2019年3月30日（土） 13:30～17:00
- 会場：メディアサイト株式会社 主体的学び研究所（東京・新橋）
- 対象・定員：学校関係者でICEモデルやICEルーブリックの実践者、興味のある方、導入してみたい方
申込順 20名くらいまで 各位の専門領域、分野を超えて話し合います。
- 参加費：1,000円
- 事前課題：お申し込み後、こちらからご連絡するコンテンツを視聴して下さい。
ご自分のICEモデル、ICEルーブリックの実践課題なども共有して下さい（任意）
- お申込み・お問合せ：ご所属・連絡先電話番号・職位・お名前、懇親会への参加の有無を添えて、allinfo（アットを記号に）activellj.jpへご送付ください。
お申し込み後に、事前課題と会場地図などを順次ご送付します。

研究会の内容

事前課題： ICEルーブリックについての映像コンテンツを事前に視聴してください。
詳細はお申し込みの方にご連絡します。情報共有のための視聴です。
テストはありません。

日程： <2019年3月30日（土） 13:30～17:00>

1. 事前課題の確認と学びのシェア
2. ICEモデル／ICEルーブリック実践事例

テーマ 「アクティブラーニングでコミュニケーション能力を養う
——ICEは学びの価値をどのように可視化しているか（仮）」

発表とシェア・ディスカッション

実践事例発表： 酒井将平先生 大阪府教育センター高等学校 教諭

ファシリテーター： 土持ゲーリー法一先生 当研究所顧問、帝京大学学修・研究支援センター長・教授

※本研究会では記録および今後の研究会活動のため、写真、動画の撮影を行います

懇親会： 18時～20時、新橋。別途、会費3000～3500円程度です。

お申し込みの際に、ご参加の有無をお書き添え下さい。



主催： 主体的学び研究所

〒105-0004 東京都港区新橋5-11-3 新橋住友ビル 8F

Phone: 03-6452-9048 <http://www.activellj.jp/>